

# 伝統文化の源流に触れる

開催日：2018年7月22日(日)

■12:30～開場 ■13:00～開演 ■15:30終了予定 ■会場：国立文楽劇場・小ホール

## <第1部> 七夕の歴史と風習をさぐる 講師／嘉数 次人氏



一年に一度、織女と牽牛が天の川を渡って逢瀬を楽しむという伝説にちなんだ七夕祭りは、大変古い歴史を持っています。七夕祭りの起源は中国にあり、いまから二千年ほど前には織女と牽牛に願いをかける風習が成立していました。日本には奈良時代に宮廷行事として伝わり、日本古来の儀式と結びつきます。その後、長い年月をかけて庶民が楽しむ祭りへと発展していきました。七夕祭りは時代とともにどのように変化したのでしょうか。七夕伝説の歴史や、人々の星に寄せる思いとともにご紹介いただきます。

大阪市立科学館学芸課長 嘉数 次人氏

1965年大阪生まれ。大阪教育大学大学院修了。1990年大阪市立科学館学芸員となり現在に至る。専門は科学史(特に日本の天文学史、近世科学史)、天文教育。著書に『天文学者たちの江戸時代』(ちくま新書2016年)などがある。

## <第2部> 沖縄三線演奏会



### 出演／川上清満琉球民謡研究所

暑い夏。心地よい沖縄の音楽を、今回は皆様もよくご存知の楽曲を中心に三線の調べとともにお聴きいただきます。琉球の獅子舞も併せてお楽しみいただく予定です。

### 演奏曲／「島唄」・「花」・「島人ぬ宝」他

※なお、曲目は当日変更になる場合がございます旨ご了承ください。



かわかみ きよみつ  
川上 清満氏



たなべ とおる  
田邊 徹氏



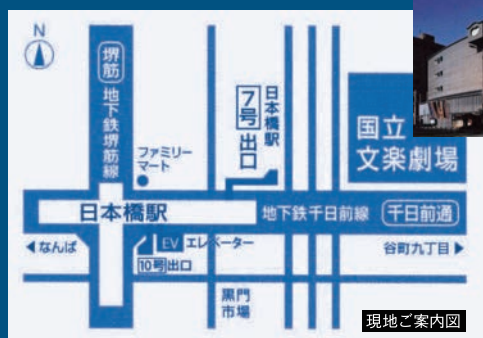
ますい きよ  
梶井 小夜氏



くぼ めぐみ  
久保 恵氏

川上 清満氏

沖縄県今帰仁村出身。仲田順氏より三線を習い、1996年に大阪市大正区で沖縄料理と島唄の店「うるま御殿」を開店。毎晩沖縄料理民謡ライブのステージに立つ。「四季まつり節」、「常盤の国にハリ乾杯」などオリジナル曲のCD制作・販売や、多くのイベント団体や地域の行事でのステージ演奏など民謡歌手としても活躍中。また川上清満琉球民謡研究所を開設し、後進の指導育成に取り組んでいる。



- 会場／国立文楽劇場小ホール(大阪市中央区日本橋1-12-10)  
最寄駅：堺筋線・千日前線「日本橋」駅下車 7番出口より徒歩1分
- 参加無料  
事前にハガキもしくはメールに住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記までお申し込みください。
- 主催・連絡先／一般社団法人老人文化会議  
(〒550-0006大阪市西区江之子島1-7-3)  
TEL:06-6444-2777 E-mail:info@eldernets.or.jp